

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平5-329041

(43)公開日 平成5年(1993)12月14日

(51)Int.Cl. ⁵	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
A 4 7 F 7/19	B	6850-3K		
	A	6850-3K		
A 4 7 G 25/32	A	7137-3K		

審査請求 未請求 請求項の数 2 (全 5 頁)

(21)出願番号 特願平4-167049
(22)出願日 平成4年(1992)6月1日

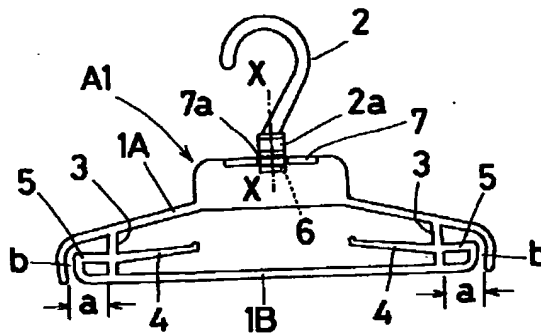
(71)出願人 592128803
サキヨー株式会社
名古屋市中川区下之一色町字宮分5番地
(72)発明者 佐藤 正和
名古屋市中川区下之一色町北起87番地
(74)代理人 弁理士 松波 祥文

(54)【発明の名称】 吊バンド付衣類等用のハンガー

(57)【要約】

【目的】 吊バンド付きの衣類を確実にずれ落ちない様に掛けられ、然も、胴周りにゴム紐を通したベビーパンツ等も掛けられる、吊バンド付衣類等用のハンガーを提供する。

【構成】 上部中央に吊フック2を設けた中高形状の上側フレーム1Aと、バー状の下側フレーム1Bとを備え、全体としてループ状フレームの形態を有するものに於いて、下側フレームをその両端近くで上側フレームから切離して、此等両フレームの切離端の間に所定幅の隙間aを設け、下側フレームの各切離端と上側フレームとを橋絡させる連結部3、3を設け、各連結部の内側には吊バンド8を挟み付ける挟持用バー4を夫々内向きに突設し、各連結部の外側にはベビーパンツ等の衣類Cのゴム紐を通した胴周り部分を引っ掛ける係止突部5を夫々外向きに設けた。そして、別体にした吊フックを、密封用カバーの外側から上側フレームに係脱自在に嵌着させる様にしてもよい。



PAT-NO: JP405329041A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 05329041 A

TITLE: HANGER FOR CLOTHES WITH HANGING BAND OR THE
LIKE

PUBN-DATE: December 14, 1993

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

SATO, MASAKAZU

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

SAKIYOO KK

COUNTRY

N/A

APPL-NO: JP04167049

APPL-DATE: June 1, 1992

INT-CL (IPC): A47F007/19, A47G025/32

US-CL-CURRENT: 223/85

ABSTRACT:

PURPOSE: To provide a hanger for clothes with a hanging band or the like, ensuring clothes with a hanging band to be hung without causing any slip, and allowing the hanging of even baby pants or the like with a rubber string inserted along the girth thereof.

CONSTITUTION: In a hanger equipped with a convex upper frame 1A having a hanging hook 2 at the upper center thereof, and a bar type lower frame 1B, thereby forming a loop type frame as a whole, the sections of the lower frame 1B near both ends thereof are separated from the upper frame 1A, and gaps (a) having the predetermined width are formed between the separated ends

of the
frames 1A and 1B to form joint sections 3 and 3 for bridging each
separated end
of the lower frame 1B to the upper frame 1A. In addition, a clamping
bar 4 for
clamping a hanging band is projected inward from the inside of each
joint
section 3, and engagement projections 5 for hooking the girth of
clothes having
an inserted rubber string such as baby pants, are provided
respectively in an
inward direction on the outside of each joint section 3. In this
case, a
hanging hook as a separate body may be detachably coupled to the
upper frame 1A
from the outside of a sealing cover.

COPYRIGHT: (C)1993,JPO&Japio

1

【特許請求の範囲】

【請求項1】 上部中央に吊フック2を設けた中高形状の上側フレーム1Aと、バー状の下側フレーム1Bとを備え、全体としてループ状フレームの形態を有するものに於いて、

前記下側フレーム1Bを、その両端近くで前記上側フレーム1Aから切離して此等両フレーム1A、1Bの切離端の間に所定幅の隙間aを設け、

前記下側フレーム1Bの左右の切離端と前記上側フレーム1Aとを橋絡させる連結部3、3を設け、

該各連結部3の内側には、衣類Bの吊バンド8を挟み付ける挟持用バー4を夫々内向きに突設し、前記各連結部3の外側には、ベビーパンツ等の衣類Cのゴム紐を通した胴周り部分を引っ掛ける係止突部5を夫々外向きに設けたことを特徴とする吊バンド付衣類等用のハンガー。

【請求項2】 ハンガーに掛けた衣類をハンガー毎、密封用カバー9内に封入出来る様に、前記吊フック2は前記上側フレーム1Aと別体に作り、該吊フック2の下部に設けた1対の対向爪6、6の間で、前記上側フレーム1Aの頂部に設けた係止部7を、前記密封用カバー9の上から係脱自在に挟持する様に構成したことを特徴とする請求項1項記載の吊バンド付衣類等用のハンガー。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】本発明は、ハンガーに掛けた衣類、殊に、吊バンド付きのベビー上着等を売場に大量展示している場合に、互いに密接状態で吊下げられている衣類を客が手荒に取扱っても、衣類がハンガーから外れて床に落ちない様に改良すると共に、ベビーパンツ等の胴周りにゴム紐を通した衣類も掛けられる様にした、吊バンド付衣類等用のハンガーに関する。

【0002】

【従来の技術】上記の様に衣類がずり落ちるのを防ぐ方法として、ハンガーの両肩の部分に、衣類の肩部分を挟みつける挟持部を切込溝状に形成させたものが考えられている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】然しながら、上記挟持部付きのハンガーを使っても、密接状態で大量に展示されている衣類の中の1つを、客が品定めのために頻繁に出し入れしているうちに、衣類がハンガーからずり落ちてしまう恐れを完全に解消することは出来なかった。殊に、幼児用の吊バンド付上着等は、その形状からして簡単にずり落ち易かった。一方、幼児用衣類等でも、顧客の購買欲をそそのめ、益々凝ったデザインのものが工夫されているので、上着とパンツに分かれているものは、上着だけでなくパンツもハンガーに掛けて展示した方が、客の目を引き易くなる。そこで本発明の目的は、品定め中等に衣類がハンガーからずり落ちてしまう恐れを確実に防げると共に、併せて、幼児用パンツ等の様に胴

2

周りにゴム紐を通したタイプの衣類も掛けられる様にした、吊バンド付衣類等用のハンガーを提供するにある。

【0004】

【課題を解決するための手段】上記の目的を達成する為の、本発明による吊りバンド付衣類等用ハンガーは、上部中央に吊フック2を設けた中高形状の上側フレーム1Aと、バー状の下側フレーム1Bとを備え、全体としてループ状フレームの形態を有するものに於いて、前記下側フレーム1Bを、その両端近くで前記上側フレーム1Aから切離して此等両フレーム1A、1Bの切離端の間に所定幅の隙間aを設け、前記下側フレーム1Bの左右の切離端と前記上側フレーム1Aとを橋絡させる連結部3、3を設け、該各連結部3の内側には、衣類Bの吊バンド8を挟み付ける挟持用バー4を夫々内向きに突設し、前記各連結部3の外側には、ベビーパンツ等の衣類Cのゴム紐を通した胴周り部分を引っ掛ける係止突部5を夫々外向きに突設した構成とした。そして、ハンガーに掛けた衣類をハンガー毎、密封用カバー9内に封入出来る様に、前記吊フック2は前記上側フレーム1Aと別体に作り、前記吊フック2の下部に設けた1対の対向爪6、6の間で、前記上側フレーム1Aの頂部に設けた係止部7を、前記密封用カバー9の上から係脱自在に挟持出来る様にするといふ。

【0005】

【作用】肩に掛ける吊バンド付きの衣類は、吊バンド8の部分、上下に略平行状に対置された上側フレーム1A、挟持用バー4、及び下側フレーム1Bの相互間にジグザグ状に引っ掛けられ、ハンガーの肩部から外れ易い吊バンド8には摺動抵抗が生ずる。そして、図3に示した様に、左右の吊バンド8、8の両外側に位置する連結部3、3が、吊バンド8の外れ止用ストッパーとしての機能を実に果すので、衣類がハンガーから脱落する恐れが解消する。一方、胴周りにゴム紐を通したベビーパンツ等の衣類は、この胴周り部分を拡げて図4の様に両連結部3、3の外側に設けた係止突部5、5間に掛け渡せば、収縮しようとするゴム紐が左右の連結部3、3間を締付けた状態になり、且つ、両係止突部5、5が衣類の落下を防ぐので、衣類が手荒に扱われても、ハンガーから外れて落ちる恐れは確実に無くなる。そして、密封用カバー9を使う場合には、先ず、別体で作った吊フック2を上側フレーム1Aから外した状態でハンガーに衣類を掛ける。次いで、ハンガー毎、密封用カバー9で包んだうえ、吊バンド2の対向爪6、6を、密封用カバー9の上から上側フレーム1Aの係止部7に嵌着させる。この様にすれば、図2から理解される様に、従来のものとは異なって、密封用カバー9に吊バンド2の挿通孔を開けなくて済み、完全密封出来る。

【0006】

【実施例】以下に、図1乃至図4を参照しながら本発明の第1実施例を説明する。プラスチック材料を射出成形

10

20

30

40

50

3

する等して作られたこの実施例のハンガーA1は、中高のバー状をした上側フレーム1Aと、真っ直ぐなバー状をした下側フレーム1Bとを組合わせて、全体としてループ状フレームの形態とし、別体につけた吊フック2を、上側フレーム1Aの上部中央に係脱自在に嵌着させた構成を備えている。

【0007】そして、下側フレーム1Bは、その両端近くで上側フレーム1Aとの連結を断つ様に切離して、その両切離端と上側フレーム1Aの両端との間に所定幅の隙間a(図1参照)を夫々設けている。この切離された上側フレーム1Aと下側フレーム1Bとを一体に連結してハンガーの形態を保持させる為に、下側フレーム1Bの左右の切離端と上側フレーム1Aとを、所定長さの縦

棒状をした連結部3、3によって橋絡状に連結させている。

【0008】両連結部3、3の内側には、その上下両端間の中間位置に、所定長さの挟持用バー4、4を夫々内向き突設している。挟持用バー4の先端には突出部を上向きに設けている。又、両連結部3、3の外側には、係止突部5、5を、上側フレーム1Aの下方屈曲部分との間に幾分の隙間b(図1参照)が残される様に、夫々外向きに突設している。この実施例の係止突部5は、横向きの略U字形をしたフレーム状に形成されており、U字の両脚の先端が、下側フレーム1Bの切離端と、挟持用バー4の基端とに夫々連なる様に配置させている。

【0009】この実施例では、後述する理由で、吊フック2を上側フレーム1Aとは別体により、上側フレーム1Aに係脱自在に連結出来る様にしている。吊フック2の下部は、図2に示した様に前後に二又に分岐させ、この二又部2a、2aの各内面の上下2箇所に対向爪6、6を夫々突設している。一方、上側フレーム1Aの上部中央には、対向爪6、6に係止させる水平突条7(係止部)を、上側フレーム1Aの表裏両側に跨がらせて突設している。この水平突条7の真ん中には、二又部2aを嵌合させてその左右方向のずれを防ぐ嵌合用凹部7aを設けている。

【0010】図3は、吊バンド8の付いたベビー上着Bを、ハンガーA1に掛けた状態を示している。幼児の皮膚は過敏なので、例えば、家具の塗料や接着剤等から発生して空中に漂っているホルマリン蒸気が衣類に付着して皮膚炎を起こさない様に、幼児用衣類には、ホルマリン含有量に関する法規制がある。そこで、ベビー上着Bは、図示の様にハンガーA1毎プラスチックフィルム製の密封用カバー9で包んでいる。その場合に、吊フック2は上側フレーム1Aから分離出来るので、図1のX-X線に沿う断面図としての図2から理解される様に、密封用カバー9には吊フック2を通す孔を開けなくて済む。

【0011】図4は、胴周り部分にゴム紐を通したベビーパンツCを、ハンガーA1に掛けた状態を示してい

4

る。この場合も、ベビー上着Bと同様に密封用カバー9で包み込んでいる。

【0012】次に、上記構成の作用を説明する。まず、衣類がベビー上着Bの場合には、図3に示した様に両吊バンド8、8部分をハンガーA1に掛けるが、その際に、左右の挟持用バー4、4は、2枚合わせ状態の吊バンド8の合わせ目の中に挟み込まずに、図示の様に吊バンド8の外側に宛てがった状態にする。この様にすれば、吊バンド8は上側フレーム1A、挟持用バー4及び下側フレーム1Bの相互間にジグザグに引っ掛った状態になり、吊バンド8は、左右方向へのずれ動きを抑制する摺動抵抗を受ける。然も、図3の様に吊バンド8、8は、その両外側に寄り添っている連結部3、3によって外側方向へのずれ動きを完全に阻止されているので、客が品定めのために手荒に扱った場合でも、ベビー上着BがハンガーA1から外れて床に落ちてしまう恐れは全くなくなる。

【0013】そして、連結部3及び係止突部5は、その形成位置や形状からして、ハンガーA1を補強して変形を防ぐ役割も果たすので、使い捨て前提としたハンガーを軽量・安価に作ることも出来、併せて省資源にも寄与する。

【0014】又、ベビー上着Bを密封用カバー9で密封する場合には、まず、吊フック2を上側フレーム1Aから外した状態で、ベビー上着BをハンガーA1に掛け、この状態で周知の方法によってベビー上着BをハンガーA1と共に密封用カバー9で密封する。次いで、吊フック2の対向爪6、6を、図2の様に密封用カバー9で覆われた上側フレーム1Aの水平突条7にカバーの上から嵌着させれば、吊フック2の取付はワンタッチで終わる。従って、従来のハンガーとは異なって、密封用カバー9には吊フック2を通す孔を開けなくて済み、衣類の完全密封を極めて簡単に行える。

【0015】又、ベビーパンツCをハンガーA1に掛けて展示する場合には、図4に示した様にゴム紐が通された胴周り部分を、ハンガーA1の両側の係止突部5、5間に引っ掛ければ、ゴム紐はハンガーA1の両側の連結部3、3間を締付けた状態になり、又両側の係止突部5、5によって下方への脱落を確実に防がれる。更に、上側フレーム1Aの両側の垂れ下がった部分が、ベビーパンツCの掛かった係止突部5をかばう様に覆い被さった状態になる。その為、上述の様に客が手荒に扱った場合でも、ベビーパンツCがハンガーA1から外れて落ちる恐れは完全になくなる。

【0016】図5は、本発明の第2実施例のハンガーA2を示している。このハンガーA2は、密封用カバー9を使用しない衣類の為に、吊フック2を上側フレーム1Aと一体に形成した点を除いて、第1実施例のハンガーA1と同じ構成を備えている。

【0017】尚、上記各実施例に於いて、ハンガーA2

5

1, A2の細部の形状は適宜に設計変更しても、本発明の目的は達成される。例えば、係止突部5はフレーム状でなくて板片状に形成してもよいし、上側フレーム1Aや連結部3等は勿論図示の形状に限られない。そして、用途も幼児用衣類に限られない。

【0018】

【発明の効果】以上の説明によって明らかな様に、本発明の吊バンド付衣類等用のハンガーは、量販店等で大量展示に使用された場合に、客が頻繁に衣類に触れたり、或は手荒に扱っても、衣類がハンガーから脱落する恐れは略確実に無くなる。然も、ベビーパンツの様に胴周り部分にゴム紐を通した衣類のハンガーとしても兼用出来て、その展示効果を高めることが出来る。更に、使い捨てと省資源を考慮に入れて軽量に作った場合にも、必要強度を備えたものを安価に提供出来る。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の第1実施例を示す、正面図である。

【図2】同上、図1のX-X線に沿う拡大断面図である。

【図3】同上、ハンガーにベビー上着を掛けたうえ、密封用カバーで覆った状態を示す背面図である。

6

【図4】同上、ハンガーにベビーパンツを掛けたうえ、密封用カバーで覆った状態を示す正面図である。

【図5】本発明の第2実施例を示す、正面図である。

【符号の説明】

A1, A2 ハンガー

B ベビー上着(衣類)

C ベビーパンツ(衣類)

1A 上側フレーム

1B 下側フレーム

2 吊フック

2a 二叉部

3 連結部

4 挟持用バー

5 係止突部

6 対向爪

7 水平突条(係止部)

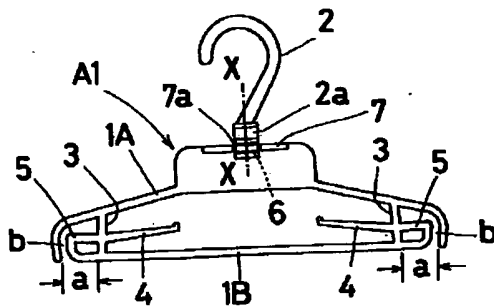
7a 嵌合用凹部

8 吊バンド

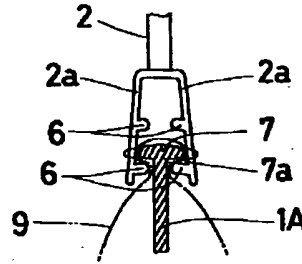
9 密封用カバー

a, b 隙間

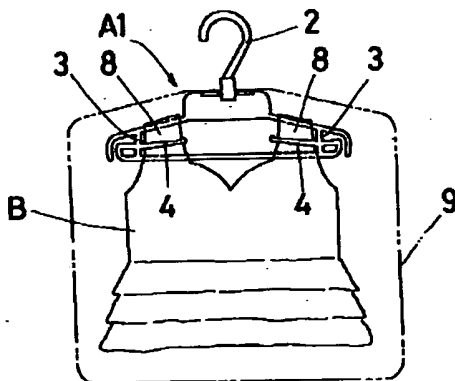
【図1】



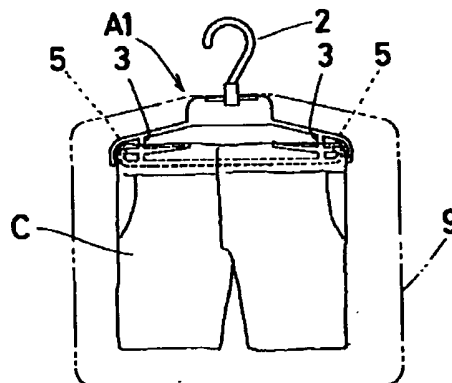
【図2】



【図3】



【図4】



(5)

特開平5-329041

【図5】

